

オールしまねCOC+事業クリエイティブラボネットワーク 技術コミュニティラボ第4回ミーティング

航空宇宙分野における流体の 数値シミュレーション活用

シーズのPRポイント!

- 航空機・機械設計等への流体シミュレーションの活用
- よりリアルで複雑な流体現象の解明

日時：2018年5月24日（木）14:00-16:00

場所：島根大学旧産学連携センター

定員：20名ほど

申込期限：2018年5月21日（月）17時まで

申込：島根大学地域未来協創本部（裏面を御覧ください）

対象：企業、金融機関、自治体、大学/高専、連携コーディネーター

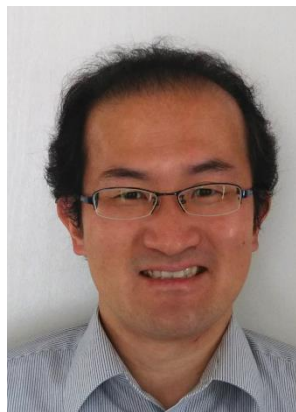
趣旨：大学と地域産業界が未来の技術や研究分野について
自由な雰囲気での議論や意見交換をすることにより交流を深めること
ができる**少人数・双方向性の情報交換会**です。



プログラム

- 14:00～ 参加者自己紹介/ 情報提供:島根大学理工学系(機械・電気電子工学)新城 淳史 准教授
- 15:00～ 意見交換・ディスカッション
- 16:00 終了（※18時より松江駅周辺にて懇親会開催予定：お一人様4千円前後）

流体の数値シミュレーションは計算精度と計算機能力が向上したことから、理工学の様々な分野に応用されるようになってきました。例として航空機・機械・エンジンの設計、製造プロセス設計、天気予報、天文学、またおもしろいところではCGの制作などにも活かされています。特に最近は乱流、多相流、熱・反応流など複雑な現象への適用が進められ、産業での利用も盛んです。そのような流体シミュレーション技術を用いてどのようなことができるのか特に航空宇宙分野に関連して当日のデモも含めて紹介します。



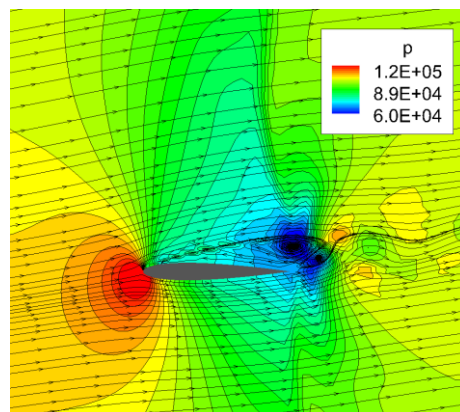
情報
提供

島根大学理工学系(機械・電気電子工学)

新城 淳史 准教授

2001年3月東京大学工学系研究科博士課程修了、博士（工学）、2001年4月航空宇宙技術研究所（後に宇宙航空研究開発機構に統合）、2013年10月 Brunel University London（英国）を経て、2016年4月島根大学総合理工学研究科准教授（現在に至る）

翼周りの遷音速流れ



主催：島根大学・島根県

申込先・問合せ 島根大学地域未来協創本部（裏面を御覧ください）

Tel:0852-60-2290 Fax:0852-60-2395 crcenter@ipc.shimane-u.ac.jp

担当 服部 大輔、高須 佳奈

技術コミュニティラボ第4回ミーティング

【航空宇宙分野における流体の数値シミュレーション活用】

参加申込

下記参加申込用紙にご記入の上、FAXで2018年5月21日(月)17時までにお申込下さい。電子メールでお申込の場合は、「技術コミュニティラボ参加」と題して、本文に①お名前、②ご所属、③メールアドレス、④電話番号、⑤懇親会参加の有無を明記の上お申込ください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

FAX:0852-60-2395 Email:crcenter@ipc.shimane-u.ac.jp

お名前(必須)	
ご所属(必須)	
メールアドレス(必須)	
電話番号 / FAX	/
懇親会	参加する 参加しない

※交流の一環として簡単な自己紹介の時間をとるとともに、参加者のご氏名・所属を記載した資料を参加者全員へ配布致します。また、懇親会は、会費が4千円前後で松江駅周辺にて18時より開催する予定です。懇親会の詳細については、決まり次第、お申し込み頂いた方へメールにてご連絡致します。

【会場案内】

〒690-0816 島根県松江市北陵町2番地テクノアークしまね内
島根大学旧産学連携センター(駐車場あり)

